

令和3年1月21日

関係者各位

社会福祉法人 鴨川市社会福祉協議会
事務局長 高梨 道広

新型コロナウイルス感染症の発生と対応について（第四報）

この度、当法人が運営する「ふれあいデイサービス」の介護員1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。経緯および対応につきましては、下記をご確認ください。

【経緯】

当法人運営「ふれあいデイサービス」の介護員が、1月12日夕方に新型コロナウイルス感染していることが確認されました。当該職員は、勤務中はマスクを着用し、アルコール手指消毒などの感染対策防止策を実施しておりました。

【対応】

安房保健所に連絡し、1月13日より「ふれあいデイサービス」を一時休止し、安房保健所の指導のもと調査および検査等を順次実施いたしました。1月15日に「ふれあいデイサービス」利用者35名、介護職員12名、計47名全員の陰性を確認し、2回目の施設消毒も終了いたしました。

検査対象者47名につきましては、最終接触日から2週間の健康観察を行いました。新型ウイルスを疑う症状が出た方はなく、同施設および鴨川市社会福祉協議会の他の事業所においても伝播はありませんでした。

これを受け、1月27日より「ふれあいデイサービス」の業務を再開いたします。今後も感染症対策防止策を徹底してまいります。

皆様にはご心配、ご迷惑をおかけしましたことお詫び申し上げます。今後とも引き続き、皆様のご協力およびご支援をいただけますようよろしくお願いいたします。

本件についてのお問い合わせ
社会福祉法人 鴨川市社会福祉協議会
04-7093-0606